

# 2017年度実績の概要

2018年5月14日

LEAD THE VALUE

本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有株式に係るリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものを参照ください。

## 本資料における計数、表記の定義

- 連結：三井住友フィナンシャルグループ連結
- BC単体：三井住友銀行単体
- 親会社株主純利益：親会社株主に帰属する当期純利益
- SMFG：三井住友フィナンシャルグループ（持株会社）
- SMBC：三井住友銀行
- SMBC信託：SMBC信託銀行
- SMFL：三井住友ファイナンス&リース
- SMBC日興：SMBC日興証券
- SMCC：三井住友カード
- SMBCCF：SMBCコンシューマーファイナンス
- SMAM：三井住友アセットマネジメント
- SMBC AC：SMBC Aviation Capital
- リテール事業部門：国内の個人および中小企業向けビジネス  
SMBC(RT)、SMBC日興(RT)、SMBC信託(RT)、SMCC、セディナ、SMBCCF他
- ホールセール事業部門：国内の大企業・中堅企業向けビジネス  
SMBC(WS)、SMBC日興(WS)、SMBC信託(WS)、SMFL(国内)他
- 国際事業部門：海外ビジネス  
SMBC(国際)、SMBC日興(国際)、SMBC信託(国際)、SMFL(海外)他
- 市場事業部門：市場関連ビジネス  
SMBC(市場)、SMBC日興(商品)他
- 大企業：GCB本部
- 中堅・中小企業：CB本部・エリア企業の合算
- 為替レート（月末TTM）

	17/3末	18/3末
1ドル	112.19円	106.25円
1ユーロ	119.84円	130.73円

# 2017年度業績のサマリーと2018年度業績目標

## P/L

(億円)		17年度	前年比	上期目標	18年度目標
連結	連結粗利益	29,811	+603		
	営業経費 (経費率)	▲18,162 (60.9%)	▲38 (△1.2%)		
	持分法投資損益	390	+144		
	連結業務純益*1	12,038	+710	5,550	11,550
	与信関係費用	▲942	△702	▲1,000	▲2,000
	株式等損益	1,189	+639		
	その他	▲645	▲468		
	経常利益	11,641	+1,583	4,800	10,200
	特別損益	▲553	▲287		
	税コスト	▲2,705	▲996		
	親会社株主純利益	7,344	+278	3,100	7,000
ROE	8.8%	▲0.3%			
BC 単体	業務粗利益	14,279	▲2,357		
	経費*3	▲8,108	△62		
	業務純益*1	6,172	▲2,295	2,650	6,050
	与信関係費用	△267	△878	▲350	▲700
	株式等損益	1,277	+126		
	経常利益	7,553	▲1,088	2,600	5,900
当期純利益	5,770	▲1,047	1,800	4,200	

配当の剥落影響\*2  
▲2,000億円

## 17年度業績の前年比増減要因

17年度は、リテール及び国際事業部門の好調の他、クレジットコストの大口戻りもあり、親会社株主純利益は前年比+278億円の増益

**連結粗利益**：リテール向け運用商品販売の好調や、クレジットカードビジネス、海外ビジネスが堅調であったことから増益

**営業経費**：SMBC日興やSMCCのトップライン増益に伴う増加の一方、グループベースでの経費コントロール強化により概ね横這い

**持分法投資損益**：東亜銀行における子会社売却益計上により増加

**与信関係費用**：SMBCにて、大口先で戻りが発生したことを主因に減少

**株式等損益**：政策保有株式の売却益(約1,000億円)を主因に増益

**その他**：SMBCCF・セディナにおける利息返還損失引当金繰入の実施(約▲500億円)等により減益

**特別損益**：店舗改革関連の費用処理(約▲250億円)等により減益

**税コスト**：前年度に計上した連結納税制度導入による税効果の反動(約▲1,000億円)等により増加

## SMBC以外の主要グループ会社の親会社株主純利益寄与\*4

(前年比の括弧内は、16年度の連結納税導入による税効果の影響を除く)

(億円)	17年度	前年比	(億円)	17年度	前年比
SMBC日興*5	620	+170	SMAM	40	+20
SMFL	330	+30	セディナ	20	▲200 (▲140)
SMBCCF	250	▲870 (▲380)	SMBC信託	▲60	▲20 (+110)
SMCC	190	+30	東亜銀行	260	+160

# 連結粗利益の概要、預貸金関連計数

## 連結粗利益の勘定科目別内訳

	(億円)	16年度	17年度	前年比
1 連結粗利益*1		29,207	29,811	+603
2 資金利益		13,586	13,902	+316
3 うちSMBC		11,389	9,570	▲1,819 (+181)*2
4 国内		9,042	7,073	▲1,969 (+31)*2
5 国際		2,348	2,497	+150
6 SMBCCF		1,630	1,710	+90
7 信託報酬		38	39	+1
8 役務取引等利益		10,133	10,666	+533
9 うちSMBC		3,489	3,299	▲190
10 SMCC		1,870	2,110	+240
11 SMBC日興		1,760	1,980	+220
12 セディナ		1,080	1,070	▲10
13 SMBCCF		660	700	+50
14 特定取引利益 + その他業務利益		5,450	5,203	▲247
15 うちSMBC		1,739	1,390	▲349
16 SMBC日興		1,480	1,560	+80
17 SMFL		1,490	1,540	+50

## 国内預貸金利回差\*3

	(%)	17年度	前年比	上期	下期
1 貸出金利回		0.98	▲0.07	0.99	0.97
2 預金等利回		0.00	△0.01	0.00	0.00
3 預貸金利回差		0.98	▲0.06	0.99	0.97

(参考) 政府等向け貸出金控除後

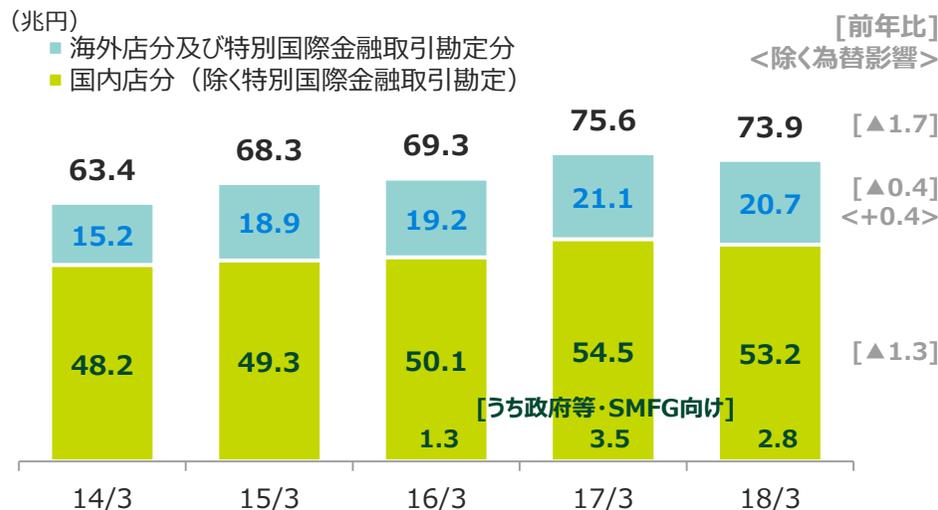
4 貸出金利回		1.02	▲0.09	1.03	1.01
5 預貸金利回差		1.02	▲0.08	1.03	1.01

## 期中平均貸出残高・スプレッド\*4

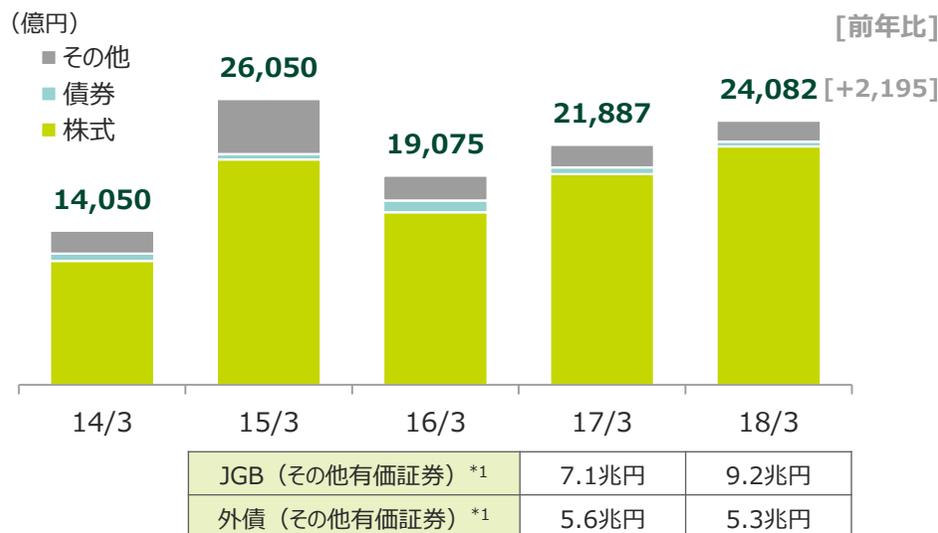
	(兆円、%)	平均残高		スプレッド	
		17年度	前年比*6	17年度	前年比
1 国内貸出*3		52.7	+0.8	0.78	▲0.05
2 除く政府等・SMFG向け		49.6	+1.3	0.82	▲0.06
3 うち大企業		15.3	+0.8	0.52	▲0.05
4 中堅・中小企業		17.5	+0.8	0.69	▲0.06
5 個人		13.8	▲0.3	1.46	▲0.03
6 国際事業部門 運用資産*5		2,782 億ドル	+285 億ドル	1.14	▲0.07

# 主要項目の時系列推移

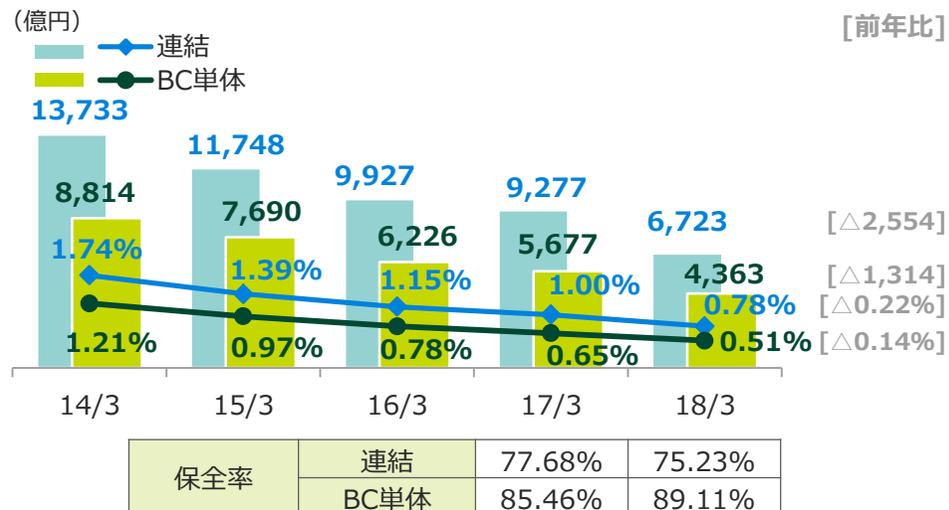
## 貸出金残高 (BC単体)



## その他有価証券評価損益 (連結)



## 不良債権残高及び同比率\*2



## 与信関係費用及び同比率\*3



# 自己資本比率、中期経営計画の財務目標の進捗

## 自己資本比率（規制基準）

	17/3末	18/3末 (速報値)	17/3末比
総自己資本比率	16.93%	19.36%	+2.43%
普通株式等Tier1比率	12.17%	14.50%	+2.33%
リスクアセット（億円）	706,835	635,403	△71,433

関西地銀の再編影響 △4.6兆円

### （参考）1株当たり情報

（円／株）	17年度	前年比	18年度 目標
親会社株主純利益	520.67	+4.67	496.26
配当	170	+20	170

（円／株）	18/3末	17/3末比
純資産	7,366.21	+464.54

### （参考）格付

	Moody's	S&P	Fitch	R&I	JCR
SMFG	A1/P-1	A-/ -	A/F1	A+/-	AA-/ -
SMBC	A1/P-1	A/A-1	A/F1	AA-/a-1+	AA/J-1+

## 中期経営計画の財務目標の進捗

		17年度	19年度 目標
資本効率	ROE	8.8%	7~8% 程度
経費効率	経費率	60.9%	16年度（62.1%）比 1%低下
健全性	普通株式等 Tier1比率*1	9.5%	10%程度

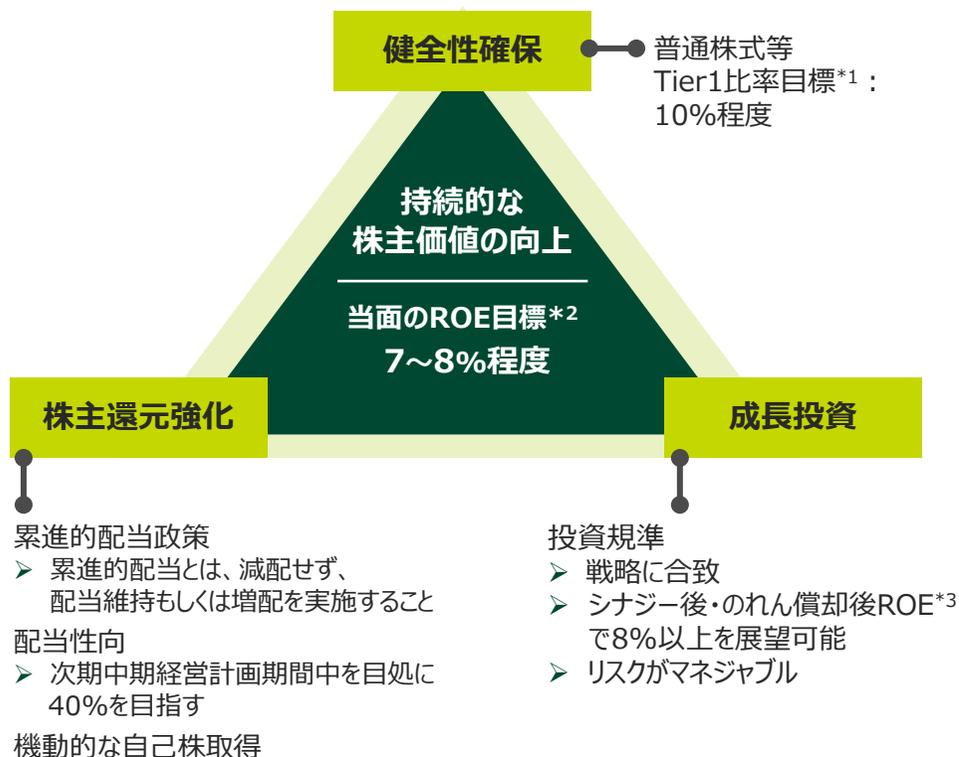
### （参考）政策保有株式

- 政策保有株式の削減（簿価）
  - 2017年度の削減実績 : 約1,150億円
  - 2018年3月末の未売却の売却応諾残高 : 約1,150億円

\*1 バゼルⅢ最終化時ベース。普通株式等Tier1からその他有価証券評価差額金、リスクアセットから株式評価益見合い分を控除

## 基本方針

- 健全性確保、株主還元強化、成長投資をバランスよく実現
- 株主還元は、配当を基本とするが、健全性確保を前提に、自己株取得も機動的に実施
  - 配当は持続的な利益成長を勘案し累進的に行うものとし、配当性向は次期中期経営計画期間中を目処に40%を目指す
  - 自己株取得は、資本の状況、業績動向、当社株価の水準、成長投資機会、資本効率向上等を考慮し判断する



## 今回の株主還元策

- 配当：17年度は前期比+20円・公表予想比+10円増配の170円、18年度予想は170円
- 自己株取得：上限700億円の取得枠の設定（今回取得する自己株式は全て消却）
  - インオーガニック施策を含むリスクアセットコントロールや利益蓄積により、19/3末には普通株式等Tier1比率が目標とする10%程度に到達する見込みとなったこと、17年度の親会社株主純利益実績が17/5公表目標を大きく超過し、18年度も堅調な業績が続く見通しであることを踏まえたもの

	17年度	前年比	17/5 目標比	18年度 目標
<b>1株当たり配当</b>	170円	+20円	+10円	170円
<b>配当性向</b>	32.7%	+2.8%		34.3%
<b>親会社株主純利益</b>	7,344億円	+278億円	+1,044億円	7,000億円
<b>自己株取得</b>	700億円			

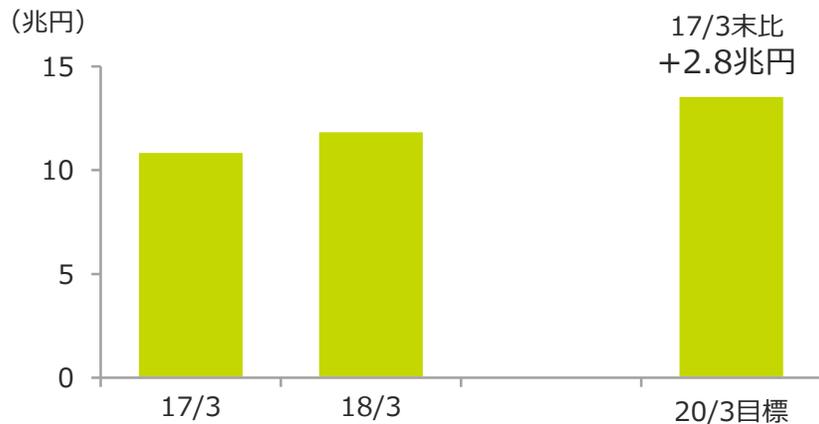
(参考) 総還元性向 42.2%

### 自己株取得および消却の概要

<b>取得金額</b>	700億円（上限）
<b>取得株数</b>	2,000万株（上限） 発行済株式総数*4に対する割合：1.4%
<b>取得期間</b>	2018年5月15日～7月31日
<b>消却予定日</b>	2018年8月20日

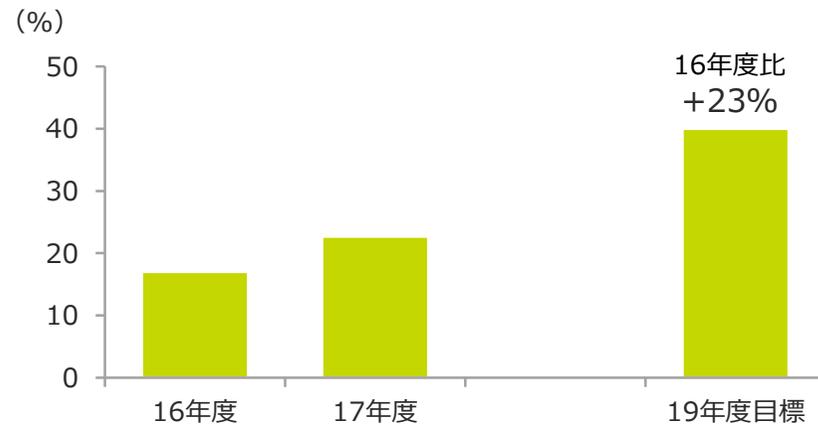
## 資産管理型ビジネス

### ストック収益資産残高 (SMBC+SMBC日興)



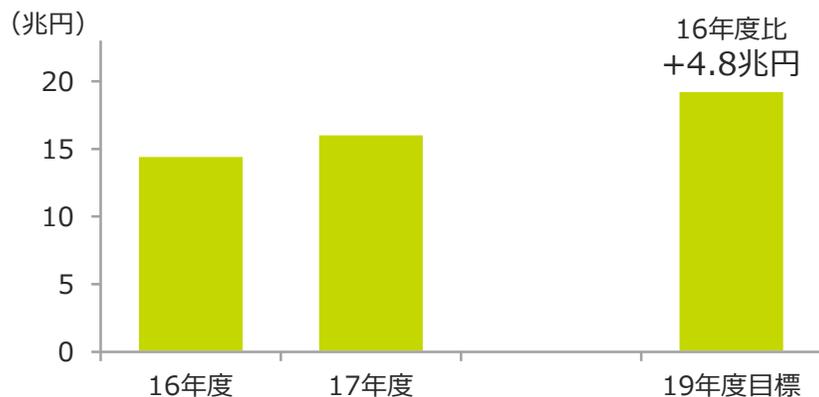
## デジタル化

### デジタルチャネル利用率 (SMBC) \*2



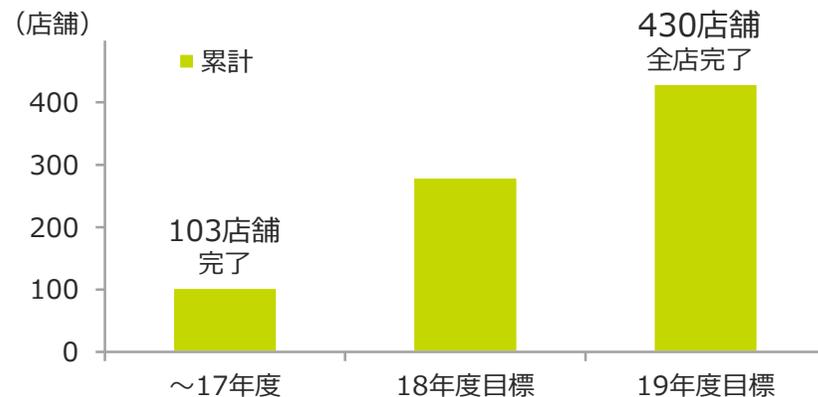
## 決済ビジネス

### クレジットカード買物取扱高 (SMCC+セディナ) \*1



## 店舗改革

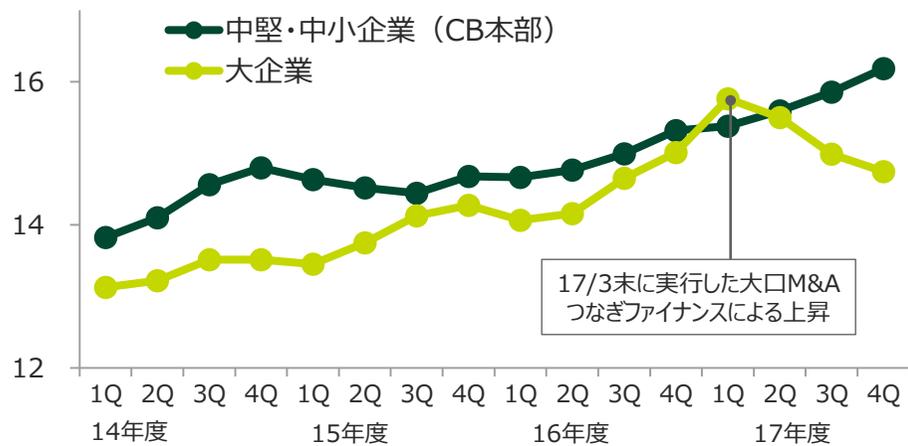
### 次世代店舗の導入 (SMBC)



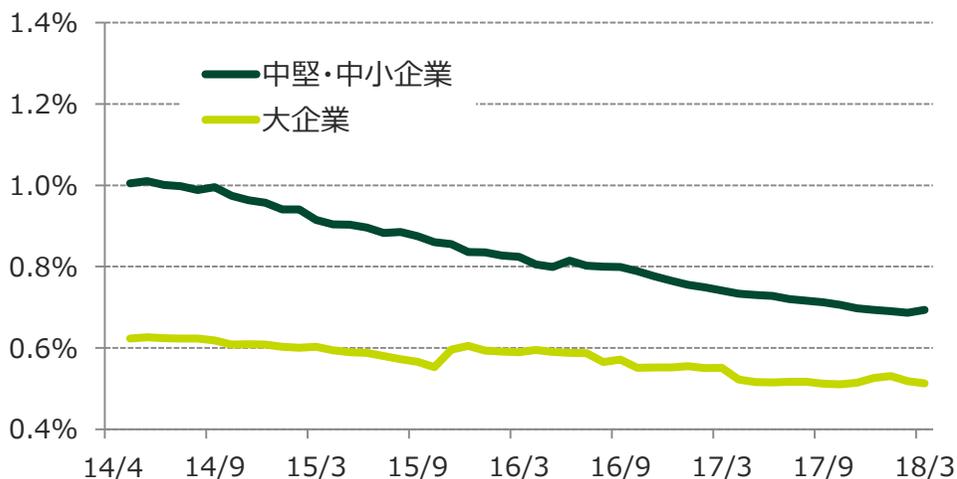
# ホールセールビジネス

## 国内法人向け貸出金残高 (BC単体) \*1,2

(兆円)



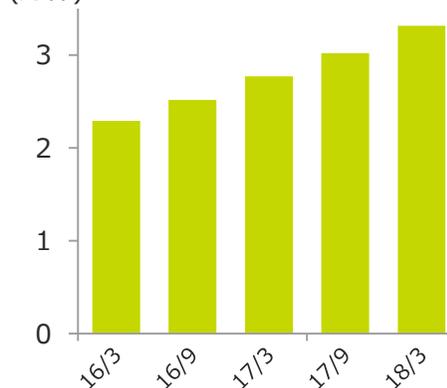
## 国内法人向け貸出金スプレッド (BC単体) \*1,3



## 銀証連携 (法人)

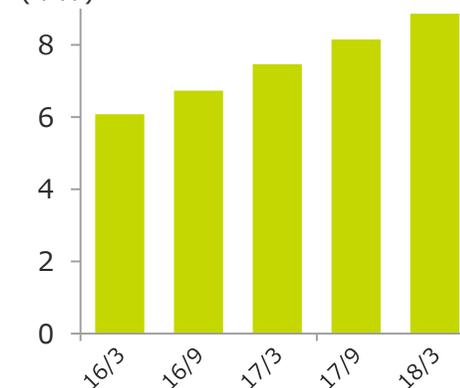
### 運用業務 (累積件数)

(万件)



### 投資銀行業務 (累積件数)

(千件)

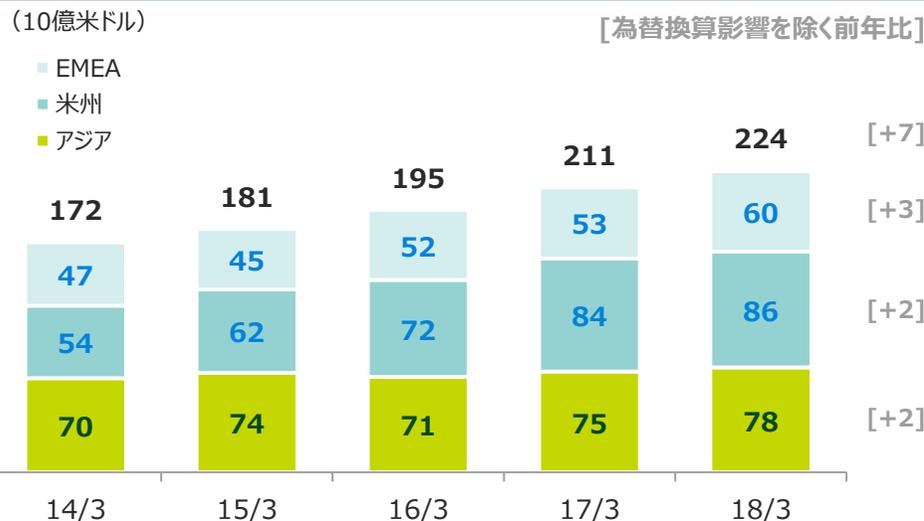


## リーグテーブル (17年4月-18年3月) \*4

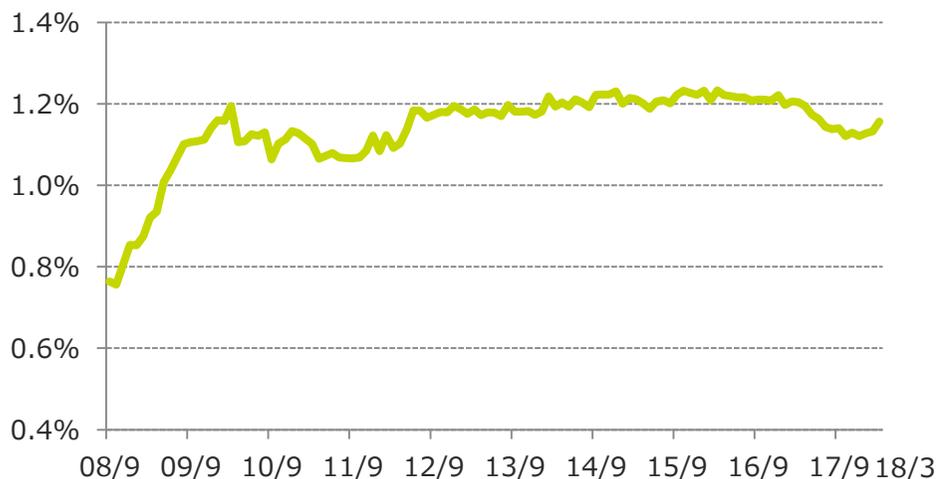
		順位	シェア
S M B C 日 興	株式関連 (ブックランナー、引受金額) *5	5位	11.4%
	円債総合 (主幹事、引受金額) *6	4位	17.2%
	国内事業債 (主幹事、引受金額)	4位	17.0%
S M B C グ ル ー プ	IPO (主幹事、案件数) *7	3位	19.0%
	ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、案件数) *8	1位	6.4%
	ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、取引金額) *8	7位	9.1%

# 海外ビジネス\*1

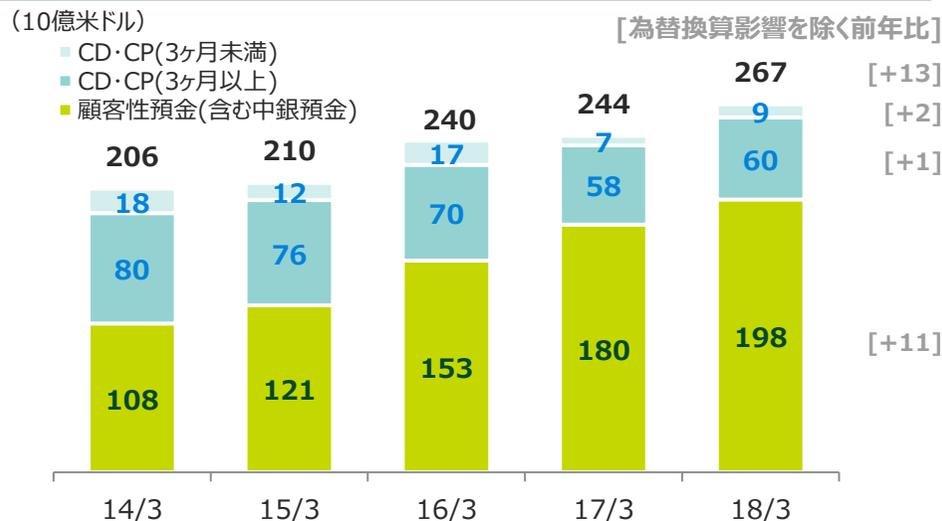
## 海外貸出金残高



## 海外貸出金スプレッド\*2



## 海外預金等残高



外貨建債券発行残高*3 (10億米ドル)	シニア	44.1	54.2
	劣後	4.1	4.2

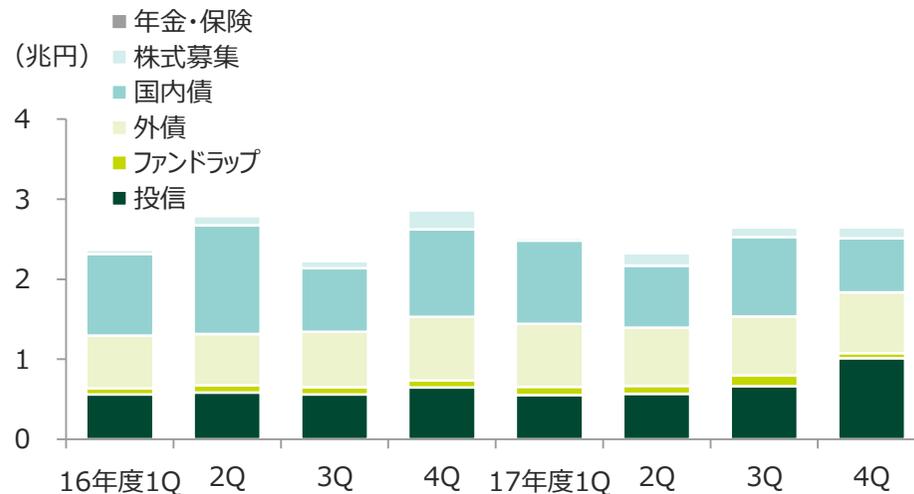
## 外貨建債券の主な発行 (18/1以降、海外市場、機関投資家向け)

シニア/劣後	発行日	通貨	発行額(百万)	年限	利率
シニア (SMFG) *4	18/1/17	USD	1,500	5年	3.102%
			500	5年	3mL+74bp
			750	10年	3.544%
シニア (SMBC)	18/1/17	USD	1,250	2年	2.514%
			750	2年	3mL+35bp
シニア (SMFG) *4	18/2/9	USD	265	30NC10	4.200%
シニア (SMBC)	18/4/24	USD	750	2年	3mL+40bp

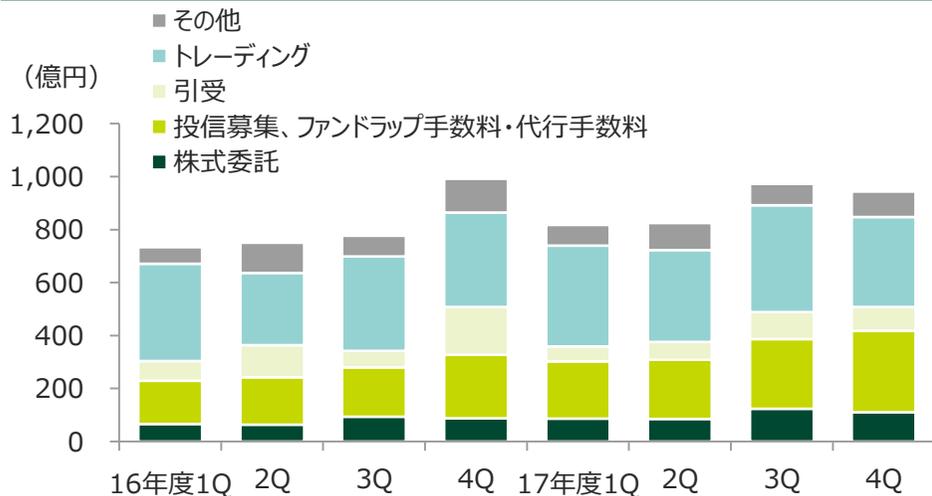
## 業績（連結）

(億円)	16年度	17年度	前年比
純営業収益	3,267	3,573	+306
販売費・一般管理費	▲2,509	▲2,676	▲167
経常利益	800	949	+149
親会社株主純利益*1	469	637	+168

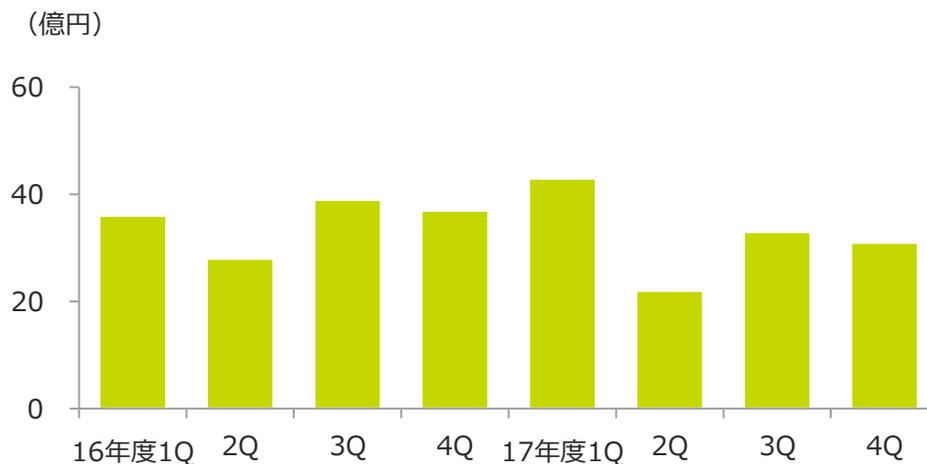
## 商品販売額\*2



## 純営業収益\*2



## 海外拠点の収支\*3



\*1 バークレイズとの提携事業再編清算金120億円を16年度に特別損失として計上

\*2 17年度より、ファンドラップ手数料をその他からファンドラップ手数料・代行手数料へ組替え（16年度も遡及変更）、ファンドラップ販売額を商品販売額に含めて集計

\*3 SMBC日興セキュリティーズ(香港、シンガポール)、英国SMBC日興キャピタル・マーケット会社（うち証券業務に係る収支）、SMBC日興セキュリティーズ・アメリカ会社の合計値

## 業績（連結）

(億円)	16年度	17年度	前年比
営業収益	2,588	2,738	+150
営業費用	▲1,916	▲2,383	▲466
うち貸倒費用	▲546	▲581	▲35
うち利息返還費用	—	▲360	▲360
経常利益	674	359	▲315
親会社株主純利益	1,114	246	▲868

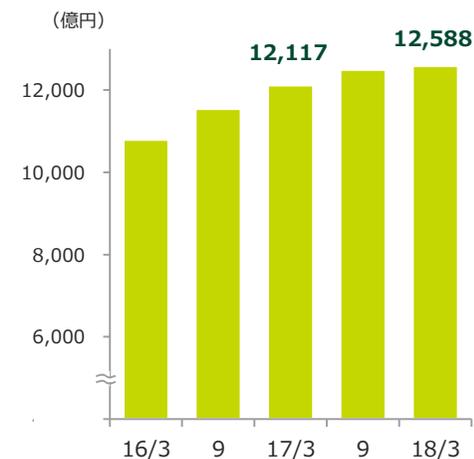
営業貸付金残高	10,746	11,156	17年度からの 連結納税制度 導入に伴う 税効果 +約500億円
利息返還損失引当金	1,216	1,094	
保証残高	12,117	12,588	保証事業 提携先数 (18/3) 189社
うち地方銀行等向け	5,618	6,162	

## 金融・保証・海外事業

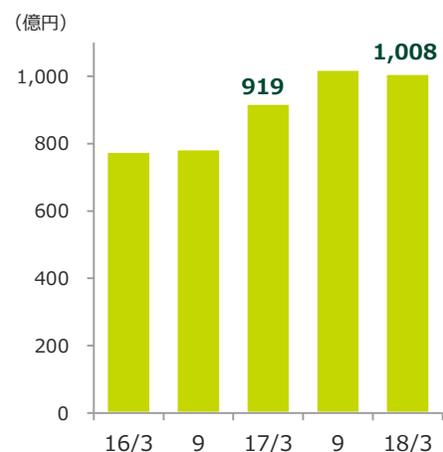
### 営業貸付金残高



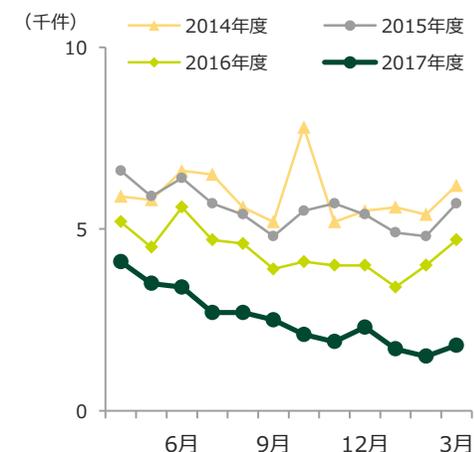
### 保証残高



### 営業貸付金残高（海外）



### 利息返還請求件数



# 事業部門別業務純益・ROE・リスクアセット

		(億円)	16年度*1	17年度	前年比*2
リテール	業務粗利益		13,139	13,115	+342
	経費		▲10,411	▲10,275	▲161
	(経費率)		79.2%	78.3%	△0.8%
	その他		121	155	+33
	業務純益		2,849	2,995	+214
	ROE*3, 4		-	7.5%	-
	リスクアセット (兆円) *3, 5		-	13.8	-
ホールセール	業務粗利益		7,764	7,729	▲67
	経費		▲3,448	▲3,478	▲16
	(経費率)		44.4%	45.0%	▲0.6%
	その他		457	534	+89
	業務純益		4,772	4,785	+6
	ROE*3, 4		-	11.4%	-
	リスクアセット (兆円) *3, 5		-	20.1	-
国際	業務粗利益		5,661	6,320	+388
	経費		▲2,412	▲2,807	▲232
	(経費率)		42.6%	44.4%	▲1.0%
	その他		384	469	+163
	業務純益		3,634	3,982	+319
	ROE*3, 4		-	10.6%	-
	リスクアセット (兆円) *3, 5		-	21.0	-
市場	業務粗利益		3,468	3,562	+64
	経費		▲502	▲539	▲33
	(経費率)		14.5%	15.1%	▲0.7%
	その他		81	175	+43
	業務純益		3,048	3,198	+74
	ROE*3, 4		-	33.5%	-
	リスクアセット (兆円) *3, 5		-	5.9	-

# 連結粗利益の事業部門別内訳\*1

		(億円)	16年度*3	17年度	前年比*4
	資産運用ビジネス		3,208	3,607	+234
	クレジットカードビジネス		3,655	3,852	+197
	SMBC単体貸金収益(除くCF)		1,600	1,450	▲126
	コンシューマーファイナンス		2,871	3,021	+151
	うちリテール事業部門		13,139	13,115	+342
S M B C	貸金収益		1,838	1,778	▲62
	振込・EB		627	641	+14
	外為		379	419	+38
	シンジケーション		487	516	+30
	ストラクチャードファイナンス		352	315	▲38
	証券関連		937	819	▲119
	リース関連		1,165	1,228	+62
	うちホールセール事業部門		7,764	7,729	▲67
	アセット関連収益*2		3,784	4,038	+120
	非アセット関連収益*2		958	1,289	+288
	ローン関連手数料*2		1,086	985	▲93
	証券関連		377	396	+22
	航空機リース		468	458	▲13
	うち国際事業部門		5,661	6,320	+388
	うちSMBC市場営業部門		2,724	2,734	▲20
	うち市場事業部門		3,468	3,562	+64
	<b>連結粗利益</b>		<b>29,207</b>	<b>29,811</b>	<b>+603</b>
	うちSMBC国内預貸金収益		4,935	4,700	▲171
	うち国際事業部門預貸金収益*2		2,499	2,613	+148

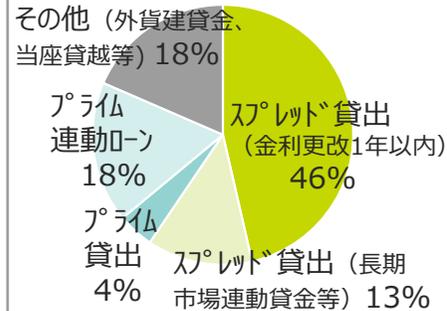
# バランスシート

## BC単体

- 日銀当座預金残高  
18/3末 41.5兆円

## BC単体

- 国内貸出金残高 53.2兆円



### ● 国内顧客セグメント別\*1

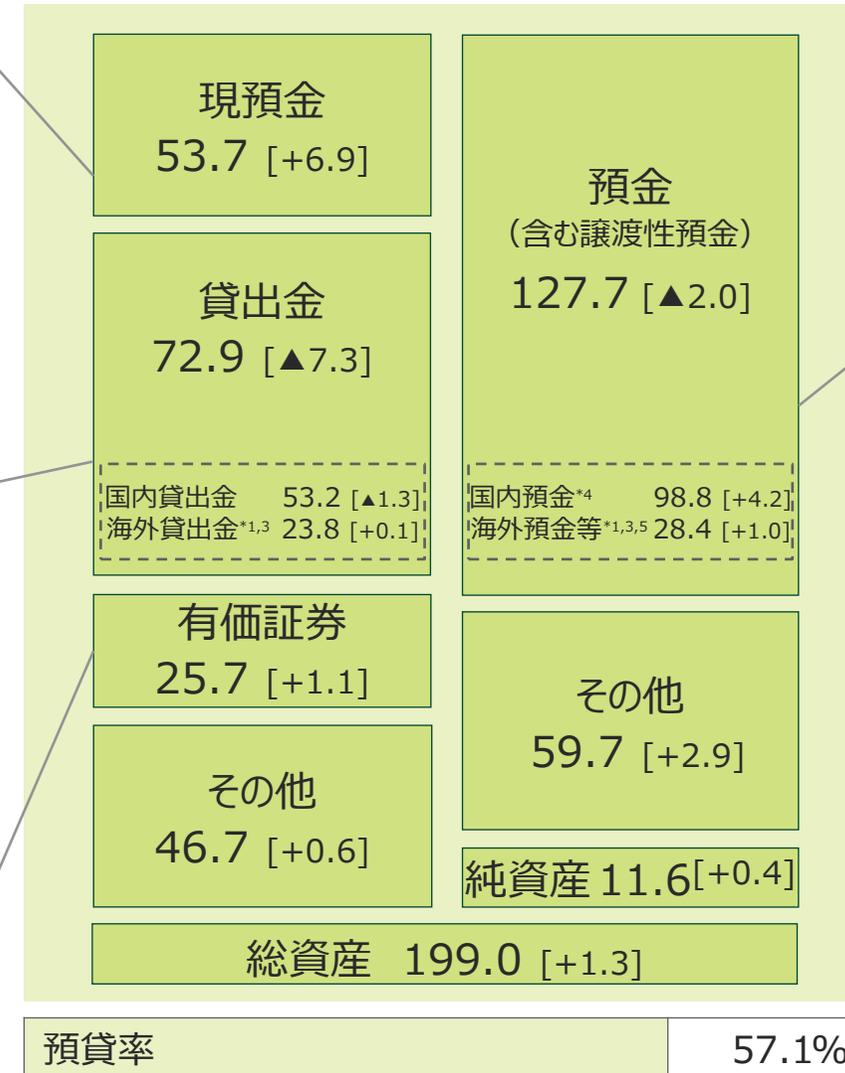
(兆円、末残)	18/3末	17/3末比
大企業	14.8	▲0.8
中堅・中小企業	18.1	+0.5
個人	13.6	▲0.2*2

## 連結 (その他有価証券)

- うち株式 3.9兆円
- うち国債 9.2兆円
- うち外国債券 7.2兆円

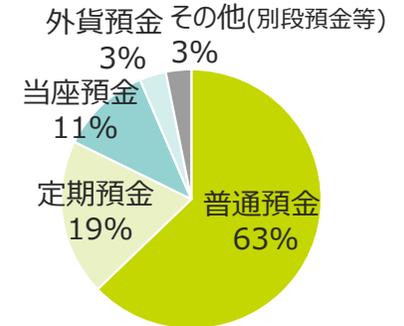
## 連結B/S (2018/3末) [17/3末比]

(兆円)



## BC単体

- 国内預金残高 92.9兆円

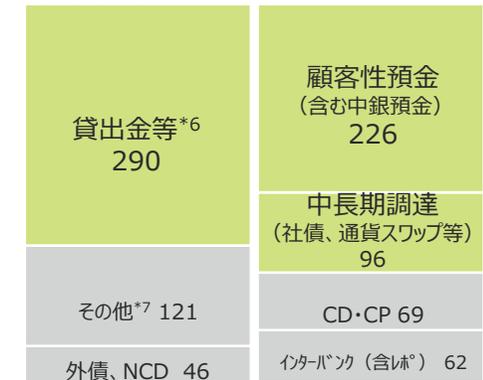


### ● 顧客別推移

(兆円)	16/3	17/3	18/3
国内預金	82.1	87.7	92.9
個人	42.3	43.6	45.3
法人	39.8	44.1	47.6

## (参考) 外貨B/S\*1, 3

(10億米ドル)



資産・負債 457

# 資本・リスクアセット (連結)

## 自己資本比率 (規制基準)

(億円)	17/3末	18/3末 (速報値)
<b>普通株式等Tier1資本</b>	<b>86,085</b>	<b>92,174</b>
うち普通株式に係る株主資本	80,133	85,101
うちその他の包括利益累計額 <sup>*1</sup>	12,900	17,534
うち調整項目 <sup>*1</sup>	▲8,981	▲10,493
<b>Tier1資本</b>	<b>99,462</b>	<b>106,102</b>
うちその他Tier1資本調達手段	4,499	5,998
うち適格旧Tier1資本調達手段 <sup>*3</sup>	8,129	6,503
うち調整項目 <sup>*1, 2</sup>	▲1,729	▲816
<b>Tier2資本</b>	<b>20,275</b>	<b>16,939</b>
うちTier2資本調達手段	8,989	9,934
うち適格旧Tier2資本調達手段 <sup>*3</sup>	8,731	6,254
うちその他有価証券及び土地の含み益の45% <sup>*2</sup>	1,974	-
うち調整項目 <sup>*1, 2</sup>	▲706	▲500
<b>総自己資本</b>	<b>119,737</b>	<b>123,041</b>
<b>リスクアセット</b>	<b>706,835</b>	<b>635,403</b>
<b>普通株式等Tier1比率</b>	<b>12.17%</b>	<b>14.50%</b>
Tier1比率	14.07%	16.69%
総自己資本比率	16.93%	19.36%

## 普通株式等Tier1比率 (完全実施基準<sup>\*4</sup>)

(億円)	17/3末	18/3末
規制基準との差異 <sup>*5</sup>	702	
うちその他の包括利益累計額	3,225	
うちその他有価証券評価差額金	3,085	
うち非支配株主持分 (経過措置対象分)	▲278	
うち普通株式等Tier1資本に係る調整項目	▲2,245	
<b>普通株式等Tier1資本</b>	<b>86,787</b>	<b>92,174</b>
<b>リスクアセット</b>	<b>706,447</b>	<b>635,403</b>
<b>普通株式等Tier1比率</b>	<b>12.2%</b>	<b>14.5%</b>
(参考) 普通株式等Tier1比率 (その他有価証券評価差額金除く)	10.0%	11.8%

18年度中に任意償還日が到来する優先出資証券

	発行 時期	発行残高	配当率 <sup>*6</sup>	任意 償還 <sup>*7</sup>	ステップ アップ
SMFG Preferred Capital USD 3 Limited	08/7	USD 1.35 bn	9.5%	18/7以降	あり
SMFG Preferred Capital JPY2 Limited (Series A)	08/12	JPY 113 bn	4.57%	19/1以降	あり

## レバレッジ比率 (規制基準 (速報値))

(億円)	18/3末
Tier1資本	106,102
レバレッジエクスポージャー	2,117,181
<b>レバレッジ比率</b>	<b>5.01%</b>

## LCR (規制基準)

18/1~3月平均
<b>127.7%</b>

\*1~3 経過措置の対象項目 \*1 17/3末は、総額の80%が資本算入。18/3末は、経過措置なし

\*2 17/3末は、総額の80%分の算入除外反映後の金額。18/3末は、経過措置なし \*3 算入上限50% (17/3末)、40% (18/3末)

\*4 19/3末に適用される定義に基づく。17/3末は試算値 \*5 経過措置により総額の80%相当が規制基準で調整されているため、本欄には総額の20%相当額を記載。

\*6 任意償還日以降の配当率は変動配当率 \*7 予め金融庁長官の確認を受けた上で、各配当支払日に任意償還可能